

夏の火災や事故に注意しましょう！



暑い夏場はエアコンや扇風機を使う機会が多くなります。また、屋外でバーベキューやキャンプなどをする機会も増える時期です。しかし、それらが思わぬ事故につながることもあります。しっかりとポイントを押さえて、夏の火災や事故を予防しましょう！

楽しいBBQが…

〈危険！〉

- ・使用した炭が消火不十分で、周囲に燃え移り出火！
- ・消毒液で手を消毒した後に火気に近づいて引火！
- ・炭に火がついているのに着火剤をつぎ足してやけど！

〈火災を防ぐポイント〉

- ・炭を燃やしきる、炭を水につけるなどして完全に消火したことを確認できるまでその場を離れない。
- ・消毒液を吹きかけた直後に火気に近づくことはしない。



綺麗な夜の花火が…

〈危険！〉

- ・化学繊維の洋服や、周囲の可燃物に火の粉が飛び着火！
- ・使用済み花火を可燃ゴミで捨てたところ、消火不十分で燃え移り出火！

〈火災を防ぐポイント〉

- ・周囲に物が無い場所で、身体から離して点火する。
- ・使い終わった花火は、水に浸して、残った火種を確実に消してから捨てる。

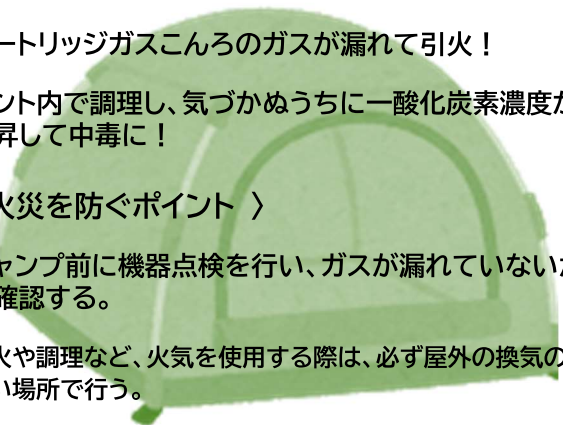
慣れないキャンプで…

〈危険！〉

- ・カートリッジガスこんろのガスが漏れて引火！
- ・テント内で調理し、気づかぬうちに一酸化炭素濃度が上昇して中毒に！

〈火災を防ぐポイント〉

- ・キャンプ前に機器点検を行い、ガスが漏れていないかを確認する。
- ・焚火や調理など、火気を使用する際は、必ず屋外の換気の良い場所で行う。



暑い夏の味方のエアコンや扇風機が…

〈危険！〉

- ・使用中のエアコンを接続していた、延長コードから出火！
- ・エアコン内部を自分で掃除したら使用中に突然出火！
- ・ファンの回りが不安定な古い扇風機から出火！

〈火災を防ぐポイント〉

- ・エアコンは消費電力が大きく、大量の電流が一気に流れることでコードが発熱し、出火する恐れがあるため、専用コンセントを用いる。
- ・十分な知識を持った上で掃除するか、専門の業者に委託して掃除をしてもらう。
- ・古くなった電化製品は、内部部品の劣化により火災になる危険が高くなります。古くなった電化製品は買い替えるか、使用を控えましょう。



蚊取り線香やろうそくが…

- ・蚊取り線香を使用中、周囲にあった可燃物から出火した。
- ・仏壇のお供え物をおろす際にろうそくの火が衣服に燃え移った。
- ・火のついた線香が座布団に落下し、出火した。

〈火災を防ぐポイント〉

- ・蚊取り線香を使用するときは、周囲に燃えやすいものを置かない。
- ・ろうそくや線香などの裸火を使用するときは、取り扱いに十分注意する。